

請願文書表（令和元年6月10日定例会提出）

請願第11号の2

平城西中学校区における施設一体型小中一貫校計画に伴う、右京小学校PTA保護者説明会回答の提出及び、跡地利用計画及び一次避難所計画の提出に関する請願書（観光文教委員会付託）

令和元年5月30日受理

請願者 ●●●●●●●●●●●●

奈良市立右京小学校PTA

会長 畠 明 宏

（右京小学校教職員除く）

紹介議員 北 村 拓 哉

右京小学校PTAが2019年2月に実施した会員向けアンケートでは、実に70%以上の保護者が平城西中学校区における施設一体型小中一貫校計画（以下、奈良市計画）についての奈良市の説明に関して、「説明に納得できていない」と回答しています。

また、同年3月議会で奈良市計画の設計等の予算が承認されましたが、この件に関しても、60%以上の保護者が「反対」と回答しています。

昨年度の奈良市教育委員会主催の説明会では、多くの保護者が疑問点や不安点を市に直接申し入れをしましたが、いまだこれらに関する正式な回答は受け取っていません。加えて、現在右京小学校は一次避難所になっていますが、市長部局からは今後の避難計画はなし、跡地計画に関してもなしとの回答でした。避難計画は子供たちの安全・安心、跡地計画は子供たちの住環境にかかわることです。

現在、奈良市計画に関し、右京小学校PTAとしては判断しようがない状況だと言わざるを得ません。

もし奈良市計画を進めたいのであれば、以下の①、②、③を全て書面にて同時提出すること。提出された書面内容について、右京小PTAとして不十分と判断した場合は、再提出を求めます。右京小PTAとして不十分と判断した書面に関しては、提出したことにはなりません。

- ① 奈良市計画に関する説明会の回答書面・・・子供たちの教育面
- ② 右京小学校地区の避難計画・・・・・・・子供たちの安心・安全
- ③ 右京小学校の跡地計画・・・・・・・子供たちの住環境面

なお、上記の書類提出が全て完了した時点から、奈良市計画に関して奈良市との協議に応じます。奈良市と右京小PTAの協議が完了しない限り、奈良市計画の設計計画の決定、予算執行は断じて認められないことも申し添えておきます。